



女性協議会

にぎやかに、そして熱く

拡大女性協 常任会議 開催

3月15日(土) この日の
城会議室にて、拡大女性協
常任会議が開催されまし
た。全国から一〇名の参加
者が集まり、放送局ならで
は、女性ならではのトピッ
クスについて今回もにぎや
かに熱く話し合いました。

■各地連の報告から

○地方局の女性アナウンサーの雇用について、一年更新の三年契約という雇用形態が多く、三年ごとに転職をする人が多い。今回参加して下さった方にも経験

面でも意思決定の場に、女性が入る必要性を強く感じました。

○配偶者の海外転勤などによって退職する女性が多い件について、長期休暇制度や再雇用制度がある会社が紹介され、要求に生かしていくことが話し合われました。

○産前産後休暇が有給から無給に変更されそうだという報告がありました。時代と逆行する制度変更は許すことはできないという意見でまとまりました。

■武蔵大学名誉教授

小玉美穂子先生の講演
先生ご自身も元フジテレビアナウンサーで、若年定

●女性協
URL
<http://www.minpororen.jp/women/index.html>

年制で退職されてから学問の道に進まれました。私たちの大先輩であり、メディアやエンターテインメントの先生からは、貴重なお話を聴くことができました。

昨年出版された『テレビ報道職のワーク・ライフ・アンバランス』の中で、キイ局、ローカル局の報道職のヒアリング調査結果を行っており、テレビ報道で働く人の職務と、ニュースを選択する人は高学歴で専業主婦を担える成人男性という属性の「主流の人々」であることが浮き彫りになったそうです。また、日本のジェンダーギャップ指数(各国の社会進出における



大先輩から貴重なお話が

ということをお聞きして、ショックを受けました。欧州ではメディアで働く人も通常五週間の夏休みをとることが紹介され、日本のメディアでも、働く人の人数を増やすなどして、長時間労働の常態化を解消する必要があるというお話には、同意の声が多く上がりました。

先生は「おかしいということ伝えるためには、感情ではなく、しっかりした裏付けを示すことが有効だ」という考えで、調査研究をしてきたということでも参考になりました。

■お知らせ
今年の「女性のこころ」は6月14日(土) (15日はオプショナルツアーのみ)です。参加をお待ちしています。広島でお会いしましょう！

大会テーマは「いつまでもあると思うな！ 美貌と平和」。アメリカ生まれのサムライ詩人アーサー・ピナードさんを記念講演にお招きし、みなさんで大切な平和と美貌(！)について

考えたいと思っています。近々申し込み受付を開始しますので、奮ってご参加ください。中西地連のみならず、どうぞよろしくお願ひします！